



平成19年9月12日

各位

会社名 旭硝子株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 門松正宏
(コード番号 5201 東証第1部)
問合せ先 広報・IR室長 川上真一
(TEL. 03-3218-5408)

旭ファイバーグラス株式会社の会社分割及び株式譲渡に関するお知らせ

当社は、平成19年9月12日開催の取締役会において、当社子会社の旭ファイバーグラス株式会社について、ガラス短繊維事業並びに工業材料事業を同社から新設分割した上で、新設会社の全株式を譲渡することを決議しましたので、下記の通りお知らせします。

記

1. 会社分割及び株式譲渡の理由

当社は、グループビジョン“Look Beyond”を掲げ、主要事業領域に経営資源を集中することとしており、2005年から3年間の中期経営計画“JIKKO-2007”の中でも、事業ポートフォリオの見直しと経営資源の再配分について継続的に検討しています。

旭ファイバーグラス株式会社(以下、現AFGCという。)は、主に日本国内において住宅用断熱材に用いられるガラス短繊維や工業材料であるガラス繊維強化熱可塑樹脂などを製造・販売していますが、今後当社グループとして積極的に資源投入を図る事業分野とのシナジーが少ないと判断し、コア事業への経営資源の集中という経営方針に則り、現AFGCのガラス短繊維やガラス繊維強化熱可塑樹脂などの事業を譲渡することとしたものです。

事業譲渡にあたっては、現AFGCの主要事業であるガラス短繊維事業並びに工業材料事業を同社から新設分割した上で、新設会社(商号:旭ファイバーグラス株式会社。以下、新AFGCという。)の全株式を譲渡することとし、主要事業以外に係る非営業資産(土地・建物等)を保有することとなる分割会社(旭ファイバーグラス株式会社から(仮称)AGCエステート株式会社へ商号変更予定)の全株式は、引き続き当社が保有します。

2. 株式譲渡の日程

平成19年9月12日	新AFGCの株式譲渡に関する当社取締役会の決議
平成19年11月1日	株式引渡し期日(予定)

3. 譲渡株式数、譲渡価額及び譲渡前後の所有株式の状況

- | | |
|---------------|-----------------|
| (1) 異動前の所有株式数 | 1株(所有割合100%) |
| (2) 譲渡株式数 | 1株(譲渡価額160.5億円) |
| (3) 異動後の所有株式数 | 0株(所有割合0%) |

4. 新設会社の株式譲渡先

当社は、分割会社（現AFGC）から剰余金として配当を受けた新設会社（新AFGC）の全株式を、日本政策投資銀行と、WISE PARTNERS 株式会社が運営するファンドの共同出資による持株会社「株式会社グローバル・インシュレーション（2007年7月9日設立）」に譲渡します。

商号	日本政策投資銀行	WISE PARTNERS 株式会社	株式会社グローバル・インシュレーション
代表者	総裁 小村 武	中野 智弘、栗原 浩幸	栗原 浩幸
本店所在地	東京都千代田区大手町一丁目9番1号	東京都千代田区一番町2	東京都千代田区一番町2番地
主な事業の内容	長期資金の供給等の金融業務	プライベート・エクイティ・ファンドの運営	本件株式譲渡のために設立された持株会社
当社との関係	資本関係、人的関係及び取引関係とも該当なし	資本関係、人的関係及び取引関係とも該当なし	資本関係、人的関係及び取引関係とも該当なし

5. 会社分割の要旨

(1) 会社分割の日程

平成19年 9月12日	新AFGCの会社分割に関する当社取締役会の決議
平成19年10月24日（予定）	現AFGC株主総会
平成19年11月 1日（予定）	分割及び新社設立の予定日

(2) 分割方式

当社子会社である現AFGC（（仮称）AGCエステート株式会社に商号変更予定）を分割会社とし、新設する新AFGCを新設会社とする新設分割（分社型分割）です。

(3) 株式の割当

本分割により、新AFGCは普通株式1株を発行し、当該株式の全部を現AFGCに割り当てると同時に、現AFGCは当該株式の全部について、当社に剰余金として配当します。これにより、新AFGCは当社の100%子会社となります。

(4) 分割により減少する資本金の額等

資本金の額は減少いたしません。

(5) 分割会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

新株予約権及び新株予約権付社債は発行していません。

(6) 新設会社が承継する権利義務

新設会社である新AFGCは、分割期日における現AFGCのガラス短繊維事業及び工業材料事業に係る事業遂行に必要と判断される資産及び負債等を現AFGCから承継する予定です。

(7) 債務履行の見込み

本分割により現AFGC及び新AFGCが負担すべき債務履行の見込みについては、問題ないと判断しております。

6. 分割当事会社の概要

(1) 分割会社の概要（平成19年6月30日現在）

商号	旭ファイバーグラス株式会社 ※分割期日において（仮称）AGCエステート株式会社に商号変更予定
事業内容	ガラス短繊維、ガラス繊維強化熱可塑樹脂などの製造・販売
設立年月日	昭和31年11月1日
本店所在地	東京都千代田区神田鍛冶町三丁目6番3号
代表者	代表取締役 社長執行役員 狐塚 章
資本金	6,000百万円
発行済株式数	26,000,000株
純資産	13,813百万円
総資産	24,876百万円
決算期	12月31日
従業員数	474名
主要取引先	住友林業、三菱商事建材、ビューテック、ナイス、明和産業、大和ハウス
大株主及び持株比率	旭硝子100%

(2) 新設会社の概要

商号	旭ファイバーグラス株式会社
事業内容	ガラス短繊維、ガラス繊維強化熱可塑樹脂などの製造・販売
設立年月日（予定）	平成19年11月1日
本店所在地	東京都千代田区神田鍛冶町三丁目6番3号
代表者	代表取締役 社長執行役員 狐塚 章
資本金	未定
発行済株式数	1株
総資産	未定
決算期	12月31日
従業員数（予定）	474名
主要取引先	住友林業、三菱商事建材、ビューテック、ナイス、明和産業、大和ハウス
大株主及び持株比率	旭硝子100%

(3) 最近3決算期における分割会社の業績の動向（現AFGCの連結業績）

	平成16年12月期	平成17年12月期	平成18年12月期
売上高（百万円）	43,811	42,684	31,927
営業利益（百万円）	1,729	1,616	1,304
経常利益（百万円）	1,716	1,626	1,473
当期純利益（百万円）	189	▲2,720	2,216
1株当たり当期純利益（円）	7.26	▲104.60	85.23
1株当たり配当金（円）	0	0	0
1株当たり株主資本（円）	540.47	435.06	520.29

7. 分割する事業部門の概要

(1) 分割する事業部門の内容

ガラス短繊維及びガラス繊維強化熱可塑樹脂などの製造・販売

(2) 分割する事業部門の平成18年12月期における経営成績

	分割する事業部門 (a)	分割会社の平成18年12月期実績 (b)	比率 (a/b)
売上高(百万円)	29,240	31,927	91.6%

(3) 分割する資産、負債の項目及び金額

現時点で、新設会社に承継する資産・負債の金額は未定です。

8. 分割後の分割会社の状況

商号	(仮称) AGCエステート株式会社 ※分割期日において旭ファイバーグラス株式会社より商号変更予定
事業内容	土地・建物等の賃貸
本店所在地	東京都千代田区有楽町一丁目12番1号(予定)
代表者	未定
資本金	6,000百万円
決算期	12月31日

9. 業績に与える影響

会社分割による業績への影響は軽微です。なお、現時点で新設会社に承継する資産・負債の金額は未定ですが、株式譲渡により、平成19年12月期において、概算で連結で60～80億円、単独で50～70億円の特別利益がそれぞれ発生する見込みです。

なお、特別利益の詳細につきましては、新設会社に承継する資産・負債の金額が確定次第、改めてお知らせいたします。

以上